

北部機械金属業界の景況動向

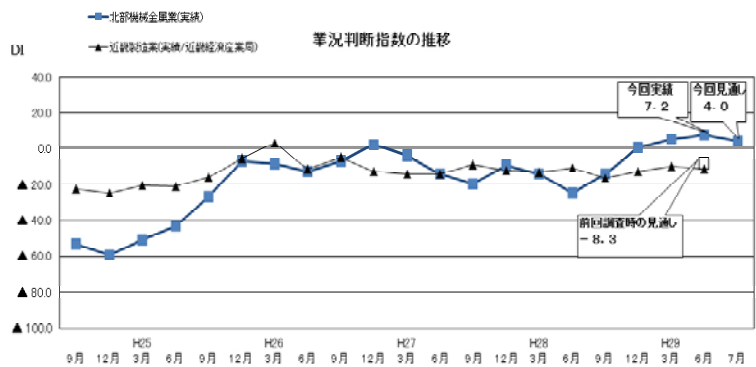
(2017年4~6月実績/2017年7~9月見通し)

- 調査対象：綾部市以北5市2町の機械金属関係企業184社 【調査時点 平成29年6月下旬】
- 回答数：126社（回答率68.5%、内訳は以下のとおり。）
 - ①市町別 = 福知山市:23、舞鶴市:20、綾部市:19、宮津市・与謝郡:14、京丹後市:50
 - ②取扱別 = 一般機械:50、電気機械:18、輸送機械:29、精密機械:14、その他:15
 - (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等 電気機械…家電部品、電子部品等
 - 輸送機械…自動車部品、船舶等 精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
 - ③従業員数別 = 1~9人:35、10~19人:29、20~49人:40、50~99人:11、100人以上:11
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：公益財団法人京都産業21北部支援センター】

一 調査結果一

1 景況動向判断

●4~6月実績のDI(業況判断指数)は7.2となり、1~3月期(以下「前回」)より2.3ポイント改善した(前回4.9)。地域別では、福知山市域が13.1(前回-4.2)、舞鶴市域が-5.0(前回0.1)、綾部市域が-10.5(前回-0.1)、宮津市・与謝郡域が-21.4(前回-28.6)、京丹後市域が24.0(前回21.6)と舞鶴市域、綾部市域以外で改善の結果となった。



注：DI = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)

●7~9月見通しのDIは4.0と、前回より12.3ポイント改善の見通しとなった(前回-8.3)。地域別では、福知山市域が21.7(前回-16.6)、舞鶴市域が0.0(前回-41.2)、綾部市域が-26.3(前回-20)、宮津市・与謝郡域が-7.2(前回-28.5)、京丹後市域が12.0(前回15.6)と、綾部市及び京丹後市以外の地域で前回より改善の見通しとなった。

景況動向判断4~6月実績

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	4.8	22.2	53.2	19.8	
福知山市	26.1	60.9	13.0		
舞鶴市	25.0	45.0	30.0		
綾部市	5.3	10.5	57.9	26.3	
宮津・与謝		78.6	21.4		
京丹後市	10.0	30.0	44.0	16.0	

景況動向判断7~9月見通し

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	1.6	22.2	56.4	19.8	
福知山市	30.4	60.9	8.7		
舞鶴市	20.0	60.0	20.0		
綾部市	15.8	42.1	42.1		
宮津・与謝	7.1	78.6	14.3		
京丹後市	4.0	26.0	52.0	18.0	

2 採算状況

●4~6月の採算状況は、黒字とする企業が34.9% (前32.5%)と2.4ポイント増加し、赤字とする企業も13.5% (前回12.5%)と1.0ポイント増加した。地域別では、黒字とする企業が京丹後市域で44.0%と最も多く、宮津市・与謝郡域以外の地域で、黒字とする企業が赤字とする企業を上回っている。

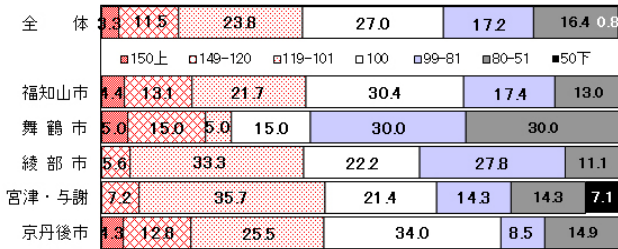
4~6月採算状況

地域	黒字	トントン	赤字
全体	34.9	51.6	13.5
福知山市	34.8	56.5	8.7
舞鶴市	30.0	65.0	5.0
綾部市	31.6	42.1	26.3
宮津・与謝	14.3	57.1	28.6
京丹後市	44.0	46.0	10.0

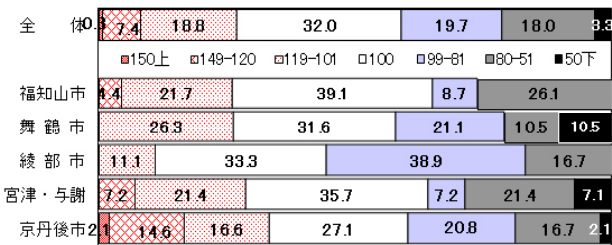
3 受注量

●4～6月の受注量は、対前年同期比100%以上を確保した企業が65.6%（前回64.7%）と0.9ポイント増加した。対3か月前比100%以上を確保した企業は59.0%（前回63.9%）と4.9ポイント減少した。地域別では、舞鶴市域を除く地域で、対前年同期比及び対3か月前比共に100%以上の受注量を確保した企業の割合が5割以上だった。

4～6月受注量(前年比%)

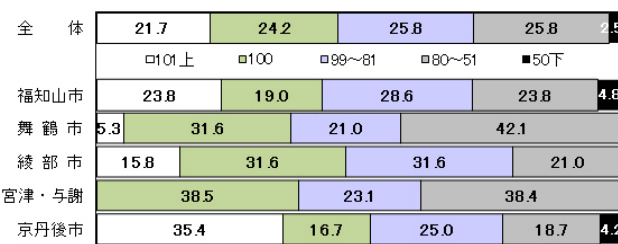


4～6月受注量(3ヶ月前比%)



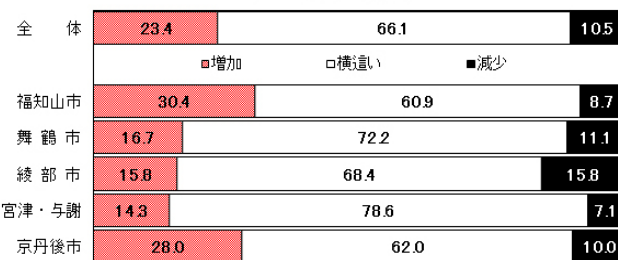
●4～6月の受注量（稼働割合）は、100%以上とした企業が45.9%（前回50.0%）と前回より4.1ポイント減少した。京丹後市域のみで受注能力100%以上の受注確保が5割を超えている。

4～6月受注量(受注能力を100として%)



●7～9月の受注見通しは、増加を見込む企業の割合が23.4%（前回10.1%）と13.3ポイント増加し、減少を見込む企業の割合は10.5%（前回11.8%）と1.3ポイント低下の見通しである。

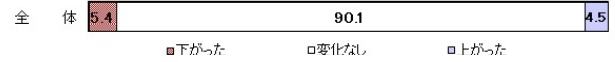
7～9月受注見通し



4 受注条件（受注単価／納期）

●受注単価が上がったとする企業は4.5%（前回1.7%）と2.8ポイント増加し、下がったとする企業も5.4%（前回3.3%）と2.1ポイント増加した。また、納期が短くなったとする企業は25.2%（前回24.6%）と0.6ポイント増加した。

4～6月受注単価(前年比%)



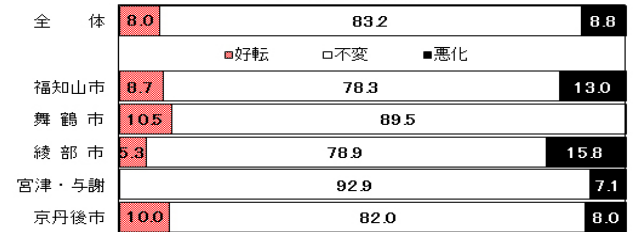
4～6月納期



5 資金繰り

●資金繰りは、悪化とした企業が8.8%（前回10.8%）と前回より2.0ポイント減少した。宮津市・与謝郡域では、好転とする企業がなかった。

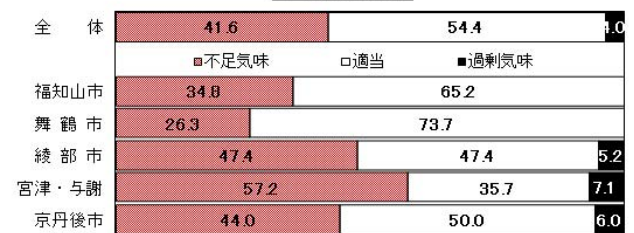
4～6月資金繰り



6 従業員数

●従業員数は、不足気味が41.6%（前回35.8%）、過剰気味が4.0%（前回6.7%）となった。全地域において、不足気味とする企業が過剰気味とする企業を上回っている。

4～6月従業員数



7 新規雇用

●新規雇用の状況は、新卒採用のあった企業の割合が18.9%、中途採用では39.1%だった。地域別では新卒、中途採用共に京丹後市域の企業数が最も多く、新卒採用が7社、中途採用が16社だった。

